



## 第4回西の久保公園「天草花しょうぶ祭り」 約2万人の人出でにぎわう！

「天草花しょうぶ祭り・大バザール」が6月7日から同15日までの9日間、西の久保公園で開催されました。期間中は雨の日が多かったにもかかわらず、県内外から約2万人が訪れ、全国的にも珍しい棚田を利用した花菖蒲園に咲き誇る約25万本のハナショウブなどを満喫しました。

初日の7日には、苓明高校郷土芸能部などによる天草ハイヤ踊りや、もち投げ、琴の演奏が行われたほか、夕方からは「夜の市」を実施。夜の市では、地区住民の皆さんが制作した約1,200個の灯ろうなどで園内が幻想的な光に包まれる中、来園者はほのかな明かりに照らされたハナショウブや、女性合唱団によるコーラスを楽しむなど、優雅なひとときを過ごしていました。

また期間中は、女性スタッフによる花摘みやハナショウブ苗の抽選・無料配布、お茶会、農産加工品や特産品が所狭しと並んだ大バザールなども行われ、多くの人出でにぎわいました。



▶ ハナショウブ苗の抽選配布



▲ ていねいに花を摘む女性スタッフ



▲ 苓明高校郷土芸能部が軽快な天草ハイヤ踊りを披露



▲ 花菖蒲園内では、お茶会(左写真)や琴の演奏(右写真)なども行われました



▲ 大勢の人で盛り上がったもち投げ



◀ 灯ろう(上写真)と竹灯り(下写真)が幻想的な雰囲気演出



◀ 大バザールは大盛況



▲ 女性合唱団「彩音」のコーラス

